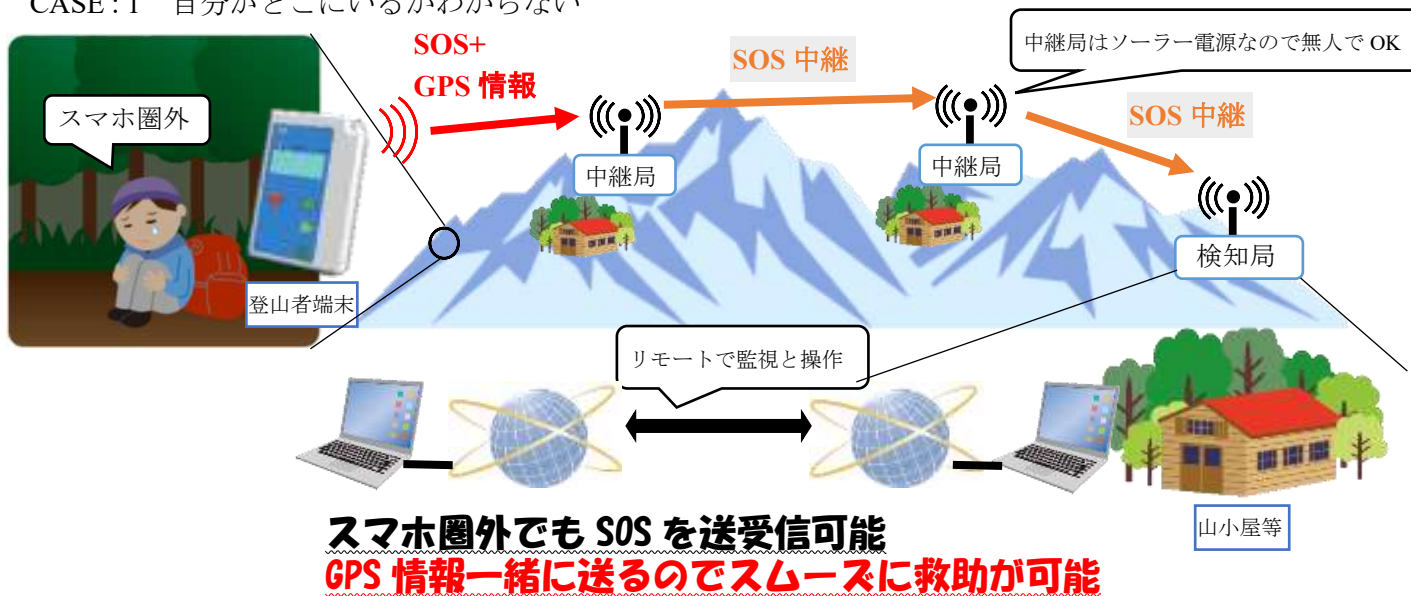


登山者端末（仮名）システム

このシステムは、スマホ圏外でも ① 助けを呼べる ② 遭難者を探せる システムです。

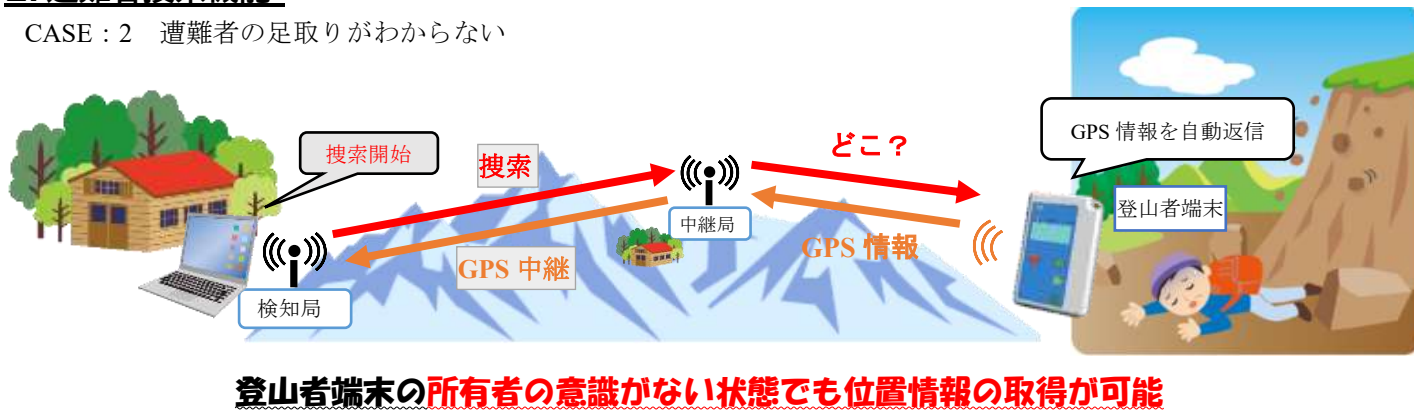
1. SOS 送信機能

CASE:1 自分がどこにいるかわからない



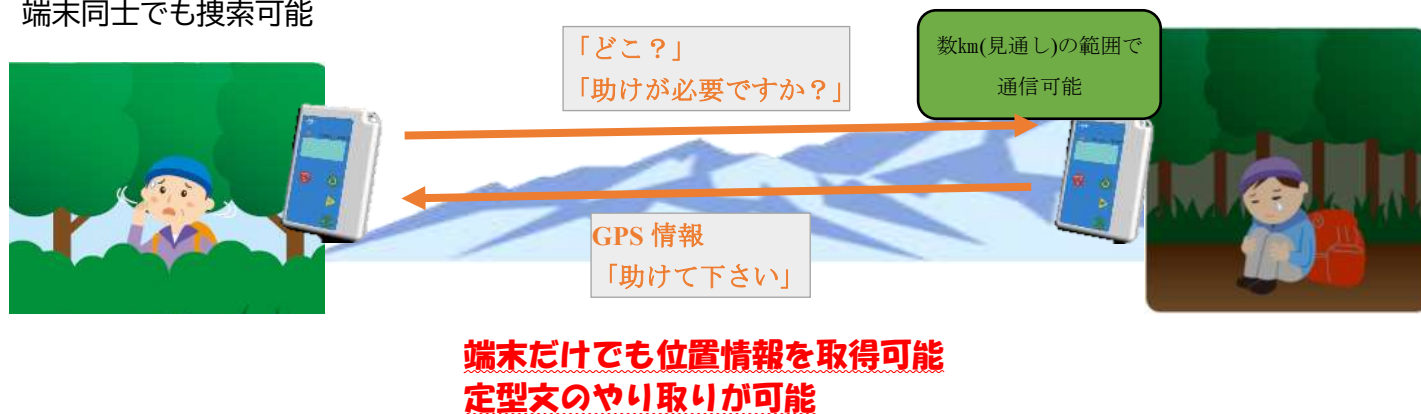
2. 遭難者搜索機能

CASE:2 遭難者の足取りがわからない



CASE:3 遭難者の足取りがわからない (検知局・中継局のない場所)

端末同士でも搜索可能



仕様

登山者端末



- ・サイズ : 104×69×26 mm
- ・重量 : 195 g
- ・バッテリー持ち : 1日～7日
- ・防水設計
- ・GNSS 搭載
- ・920MHz 無線モジュール搭載
- ・雪崩ビーコン送信用アンテナ搭載
- ・三軸加速度センサ搭載

検知局アンテナ



- ・高さ : 2.5m
- ・ソーラーパネル搭載可能
- ・920MHz アンテナ搭載
- ・150MHz アンテナ搭載
- ・防水設計

検知局・中継局



- ・サイズ : 280×200×45 mm
- ・重量 : 785 g
- ・電源 : AC アダプタ/ソーラーパネル
- ・防水対策ケースあり
- ・920MHz 無線モジュール搭載
- ・150MHz 無線モジュール搭載

その他機能

GPS ロガー機能



**GPS 情報と日時を保存するので、
あとから登山ルートとペース等を確認できる
また、遭難防止へ役立つ事も可能**

雪崩ビーコン送信機能



市販雪崩ビーコン

3m 先

約 30m の範囲で検知可能

市販の雪崩ビーコンから探してもらう事が可能



市販雪崩ビーコン

3m 先

物陰にいてもビーコンで探せる。

※注意点 : 本端末は雪崩ビーコン (457kHz) の送信機能のみの搭載となっており、探索機能ありません。

本製品は SCOPE に採択された富山県立大学 石坂教授との共同研究による開発品です。

HOKURIKU ELECTRIC INDUSTRY CO.LTD.